

令和5年度事業計画(案)

【事業方針】

昨年、ロシアのウクライナ侵攻により無期限延期となっていた世界遺産委員会が、今年は、サウジアラビアのリヤドで、9月10日～25日の日程で開催され、新規登録案件の審議については、2022年分と2023年分の両方を審議することも決定しましたが、日本の新規登録の審査案件はありません。

国内の動きは、今年1月にユネスコへ「佐渡島の金山」推薦書を提出し、秋以降にイコモスによる現地調査が行われる予定となっております。

また、今年は、「法隆寺」「姫路城」が平成5(1993)年12月に世界遺産登録されて30年となり、国内で多くの記念事業が予定されております。特に姫路城においては、9月16日～18日に、お城EXPO in 姫路や国宝の城を有する5市長が一同に会する「(仮)国宝5城サミット」などが予定されております。

一方、暫定一覧表の見直しに関する動きとしては、令和3年3月に公表された文化庁文化審議会の第1次答申では、暫定一覧表の見直しについて明記されました。その後、大きな動きはありませんでした。

ただし、文化庁内でも見直しに向けた審議会の議論は継続していると思われ、今後見込まれる第2次答申に備え、文化庁の動きがあった際に速やかに対応できるよう、「近世城郭の天守群」に係る調査研究及び普及啓発を引続き行う必要があります。

今後とも、松本城を含む国宝5城による「近世城郭の天守群」での世界遺産登録を目指すため、市民及び県民に対し、登録の機運を高める事業として、松本城築城に貢献した城主石川数正や松本城保存の立役者市川量造氏の功績を取りあげて、国内への情報発信事業を一層推進してまいります。

★新規事業

1 「松本城の日」制定記念事業

(1) 講演会による普及啓発★

ア 目的：新博物館の開館記念展示「まつもと博覧会」の実施に合わせて、博覧会開催の立役者市川量造氏にスポットを当て、「松本城の日」及び松本城の世界遺産登録についてPRを行うものです。

イ 日程：令和5年10月～11月

ウ 内容：「松本城の日」のきっかけとなった明治5年の松本博覧会開催に尽力した市川量造氏をテーマに、子孫の市川量一氏(東京在住)をお招きし、講演会を開催するものです。

エ テーマ：「(仮)松本城保存の恩人 市川量造とその生涯」

(2) 『松本城の日新聞』配布

ア 目的：「松本城の日」PR及び松本城の世界遺産登録について、子どもたちに広く普及啓発を行うため、昨年に引き続き『松本城の日新聞』を配布するものです。

イ 日程：令和5年10月

ウ 内容：昨年度MGプレスにて連載した記事を再編集した『松本城の日新聞』を市内中学生に配布し、松本城の日の意味や松本城が現存する意義を周知します。

2 「近世城郭の天守群」関係自治体による連携事業

(1) 第4回3市市民交流事業（犬山開催）

国宝5城による「近世城郭の天守群」での世界遺産登録に関する普及啓発活動として、現在協力している3市（犬山・松江・松本）の市民で、交流及び先進事例を学ぶ勉強会を開催します。将来、3市共同での普及啓発活動を目指します。

ア 日時：8月

イ 場所：愛知県犬山市

ウ 内容：

（1日目）城視察、犬山市の事例発表

（2日目）勉強会及び意見交換会



昨年度の様子

(2) SBC信越放送ラジオ「もっとまつもと！」による情報発信

ア 目的：ラジオメディアの特性を活かして県内へ継続して情報発信するものです。

イ 日程：月1回程度

ウ 内容：ラジオにて国宝5城による「近世城郭の天守群」の世界遺産登録に向けた取組みを紹介するCMを放送し、県民向けに周知啓発を行います。

また、SBC信越放送ラジオ「もっとまつもと！」に出演し、世界遺産の現状や松本城を含む国宝5城による「近世城郭の天守群」の世界遺産登録に向けた取組みを発信します。各城からも出演してもらい、各城の生の声をお届けします。

(3) 3市合同床磨き★

ア 目的：「近世城郭群の天守群」の世界遺産登録に向け、秋に開催されるお城サミットの事前PRとして、3市で同じ日に共同事業を行い、広く情報発信を行います。

イ 日程：令和5年8月下旬

ウ 内容：3市（松本市・犬山市・松江市）が、同日に各城の床磨きを行い、各天守の保存を図るとともに、世界遺産登録の一助とするものです。また、秋に開催される国宝5城サミット in 姫路の周知啓発も合わせて行います。

(4) 絵画コンクール作品巡回展★

ア 目的：令和4年に開催した第3回3市市民交流会にて提案された「絵画コンクール作品の交換」を実施することで、3市が連携して世界遺産登録を目指していることをPRするものです。

イ 日程：令和5～6年冬

ウ 内容：令和5年度の絵画コンクール等で描かれる各城の絵（入賞作品）を、3市で交換し各市内で展示します。

(5) 「お城EXPO in 姫路」の視察及び協力★

姫路城世界遺産登録30周年記念事業「お城EXPO in 姫路」に合わせて開催される「(仮) 国宝5城サミット」に5市長が出席します。オープニングセレモニーに続きパネルディスカッションに参加し、城やまちづくりについて意見交換する予定です。

ア 日時：9月16日～18日（オープニングセレモニー：16日実施予定）

イ 場所：姫路市

ウ 内容：「お城EXPO in 姫路」の視察及び国宝5城サミットを聴講

3 教育活動による普及啓発

これまで取組みが弱かった若年層に対し、松本城を含む国宝5城による「近世城郭の天守群」の世界遺産登録に関する興味を高めるものです。

(1) (年少～小学生対象) 松本城親子探検ツアー「国宝5城特別編」

子どもたちや子育て世代の方に、松本城や他の城に関する知見や愛着を深めてもらうことを目的に開催します。

ア 日程：11月～12月

イ 参加数：30名～40名

ウ 内容：松本城の七不思議に関する問題を、現存する5つの国宝天守とも比較しながら出題し、松本城の魅力を伝えます。



昨年度の様子

(2) (小学生対象) 松本城検定クイズ

市内小学校へ出向き、松本城や世界遺産に関するクイズを出題することで理解を深めてもらうものです。松本城研究専門員を講師に、松本城や世界遺産、国宝5城に関するクイズを出題し、実行委員会ノベルティを配布します。

ア 日程：通年

イ 場所：各学校

ウ 内容：城及び世界遺産に関するクイズ25問を出題し、子ども達に楽しく城や世界遺産について学んでもらうものです。

(3) (特別支援学校対象) 松本城検定クイズ★

市内外の特別支援学校へ出向き、松本城や世界遺産に関するクイズを出題することで理解を深めてもらうものです。松本城研究専門員を講師に、松本城や世界遺産、国宝5城に関するクイズを出題し、実行委員会ノベルティを配布します。

ア 日 程：通年

イ 場 所：各学校

ウ 内 容：城及び世界遺産に関するクイズを30問弱出題し、子ども達に楽しく城や世界遺産について学んでもらうものです。

(4) (小・中学生対象) 第24回国宝松本城絵画コンクールでの情報発信

松本城の写生を通じて、小中学生が松本城への興味関心を深めてもらうためのものです。

ア 主 催：松本市、松本市教育委員会、信濃毎日新聞社

イ 特別協力：実行委員会

ウ 開催日：10月末

エ 開催場所：松本城周辺

オ 内 容：優秀な作品は、賞状と記念品を贈呈します。なお、令和3年度から「国宝松本城を世界遺産に」推進実行委員会会長賞を設けました。

(5) (高校生・大学生対象) 学生向け出前講座

ア 目 的：これまで取り組みが少なかった若年層に対し、松本城を含む国宝5城による「近世城郭の天守群」の世界遺産登録に関する興味を高めるものです。

イ 日 程：随時(年1~2回程度)

ウ 内 容：信州大学主催の寄付講座にて、信州大学の学生を対象に松本城・国宝5城や世界遺産に関する情報提供を行います。

4 実行委員会会員向け普及啓発

(1) ボランティアガイド研修会

日頃、松本城のガイドをされている方々を対象に最新の研究成果などについて研修を行うことで、松本城の歴史や世界遺産登録推進事業についての知見を深めます。

ア 日時：通年

イ 場所：中央公民館ほか

(2) 町会、市議会及び会員へのさらなる情報発信

会員等へのさらなる機運醸成を図るため、実行委員会事業について、きめ細やかな情報提供を行い、参画を図ってまいります。

5 デジタルを活用した情報発信

若者を主なターゲットとして、デジタルを活用し情報発信することで、本城を含む国

宝5城による「近世城郭の天守群」の普及啓発を行います。

(1) 市民応援動画による情報発信

ア 目的：松本城の思い出や世界遺産登録に関する松本市民出演動画を撮影及び発信することで普及啓発を行うものです。

イ 日程：令和5年6月以降

ウ 内容：松本市民を対象に、松本城の思い出や世界遺産登録への応援メッセージを撮影し、市公式SNS等に掲載します。

(2) 実行委員会公式SNSでの情報発信

ア 目的：若者を中心に、より多くの人々がSNSを閲覧し、松本城を含む国宝5城による「近世城郭の天守群」の世界遺産登録へ向けた取り組みを知ってもらうことを目指します。

イ 日程：通年

ウ 内容：松本市、国宝松本城及び実行委員会の公式SNSに、実行委員会の事業報告や松本城及び世界遺産に関する写真及び文章を掲載します。

6 松本市内35地区への普及啓発事業

平成29年度から実施している地区公民館、文化財課と連携して行っている普及啓発事業です。

ア 目的：各地区に出向き、最新の松本城の歴史、国宝5城の現状や世界遺産の現状を説明し、松本城を含む国宝5城による「近世城郭の天守群」の世界遺産登録に向け理解を深め、一層の機運の醸成を図るものです。

イ 日程：令和5年秋頃

ウ 内容：市内35地区の市民を対象に、地区公民館と連携し、松本城や国宝5城に関する座学及び松本城天守の見学を実施するものです。

7 その他の普及啓発

(1) ノベルティ製作における普及啓発

ア 目的：実行委員会会員と共同で普及啓発ノベルティを製作し、市内を中心に普及啓発グッズを配布することで、松本城を含む国宝5城による「近世城郭の天守群」の世界遺産登録への周知啓発を図るものです。

イ 日程：6月以降

ウ 内容：会員企業等と連携して普及啓発グッズを作成し、市内の小中学校等で配布します。

エ 過去実績：平成30年 信濃毎日新聞社

令和元年 JR東日本株式会社

3年 アルピコホールディングス株式会社（アルピコ交通）

4年 株式会社松本山雅

(2) パネル展示による普及啓発

ア 目的：イベント会場に世界遺産周知用パネルを展示し、日頃、松本城や世界遺産について、興味・関心が少ない方へ周知啓発を図るものです。

イ 日程：随時

ウ 内容：市内のイベント開催時にあわせて、松本城、国宝5城や世界遺産に関するパネルを展示するものです。

(3) 海外向け情報発信★

ア 目的：松本市の姉妹都市において、松本城及び松本城を含む国宝5城による「近世城郭の天守群」に関するPR活動を行います。

イ 日時：6月

ウ 内容：市観光プロモーション課の協力を得て、台湾高雄市で開催される「2023 高雄市旅行公会国際旅展」において、松本城世界遺産登録に関するパンフレットにてPRを行うものです。

(4) 松本市ゆかりの芸術家等との連携事業★

松本市ゆかりのデザイナーと連携してノベルティを製作し、市内事業参加者を中心に普及啓発グッズを配布することで、松本城を含む国宝5城による「近世城郭の天守群」の世界遺産登録への周知啓発を図るものです。

ア 目的：幼少期からお城に慣れ親しんでもらえるように、子ども達に人気のキャラクターと松本城のコラボレーションシールを作成し、市内保育園に配布するものです。

イ 内容：

例1) 松本市出身のデザイナー清水貴栄氏が手掛けるキャラクター「しなぷしゅ」のシール作成、配布

例2) 『アルプちゃんのおさんぽ』(原作者：今波祐介氏及び作画：寺下勇太)のキャラクターによるシール作成、配布

ウ 対象：市内保育園及び幼稚園

(5) 松本城城主「石川数正・康長親子」に係る情報発信★

松本城天守等の築城に大きく貢献した松本城主石川数正が、現在テレビ放映中の2023大河ドラマ「どうする家康」に登場。俳優は、松重豊氏が熱演し、今年8月に松本でもトークイベントが行われ、大きな話題となっている。この機会をとらえ、世界遺産登録の価値「近世城郭の天守群」の中心となる松本城天守の築城に貢献した「石川数正・康長父子」を積極的に情報発信するもの。

ア 発信方法：市広報まつもと、地元新聞及びSNS

イ 内容：「(案) 石川数正及び康長と松本城築城について」